



雪が降り積もる中、被災地を歩く人たち=17日午後1時40分、岩手県釜石市

# 私たちに今できる支援を！

16年前、阪神淡路大震災で全国から支援を受けました。議員になってすぐの災害、支援活動をする中でとてもうれしいことでした。今私たちができる最善の支援を行なっていこうではありませんか。

善意を届けよう

2011/03/20(Sun)



<p>よし <b>くらしの</b> 「由さん」の <b>便り</b> 2011年 3月 269号</p>	<p>川西市議会議員 (日本共産党) <b>住田由之輔</b> すみだよしのすけ 連絡・下加茂 1-24-23 090-9283-6739</p>
--	---

住田のブログへ。 <http://yoshiojichan.blog137.fc2.com/>

「由さん」のくらしの便り

# 総合的に判断して、平成23年度川西市 一般会計予算に賛成しました。



## 一般会計予算

### 評価できること

引き続き幼稚園、小・中学校耐震化を進める。

乳幼児医療費無料化で、通院における補助を三歳未満児から就学前まで引き上げる。ヒブワクチン、子宮頸がんワクチン、小児用肺炎球菌予防ワクチン接種へ公費補助。妊婦周産期検診補助継続、など私たちが要望してきたことが予算として盛り込まれている。

教育情報センター、こどもオンブズパーソン、消費生活センター、就労支援など相談活動ではそれぞれの部署でも力を尽くしておりさらに拡充・継続していくとのことを評価する。

この4月、認可保育園など開設され、また来春さらに開園へ向けて補助を行なう。待機児童解消に努力していることを評価。またできるだけゼロ歳児の受け入れをしっかりとやるべく要求もする。

中央北地区開発では、比重の重い「補償費」の削減へ努力していること。「身の丈にあった」事業にすべく一定配慮している。県の事業認可が下りる段階であり、引き続き市民の税金を無駄に使わせない監視が重要との認識を示し、一部地権者のための事業ではなく、市民全体の事業になるよう訴えました。

### 評価できないこと

#### 国民健康保険税への繰入金

一般会計から「法定内」「法定外」繰入金が出されているが、大塩市政になって「法定外繰り入れ金」がゼロに近くなったため、加入者の負担は増え、会計も大変になりました。

二年間の赤字分は特別に繰り入れることになりましたが、新年度からの赤字分を値上げによってまかなうという議案になったため、「その分を法定外繰り入れ」をすることで市民のくらしを守るべきであると訴え反対の立場をとりました。

#### 川西都市開発株式会社への貸出金

かつて5億円の損失補償をしました。そのときの返済がまだ1億円残っている状況です。形として民間企業であるから、民間の努力でやるべきと反対しました。

今回は3億円を一年間貸し付けるという内容です。他の会派からも意見がずいぶん出ました。企業の中で努力するものが私たちの立場です。

#### 地域分権

住民の力をお借りすることは賛成だが、議会との「二元代表制」を堅持する考えは不十分。

これらある中で総合的に判断し、今回は（私が議員になってはじめて）賛成の立場をとりました。

## 国民健康保険税値上げ（案）には反対しました

平均5%、すべての加入者が負担増になる議案に対して、日本共産党として反対しました。

社会状況が好転しているわけではない、もともと収入の低い方が加入する制度であり、市民のく

らしを守るためにも、他都市では「法定外繰入金」を一人当たり数万円支出、川西では数百円の状況を改善し、一般会計からの繰り出し金を増やすことで料金引き上げを抑えよと訴えました。

## 新しい病院管理者を招く予算には賛成しました

3年間で病院会計を黒字にする「改革プラン」が、大量の医師退職などで破綻しました。

党議員団はプラン作成時、国の押し付けに従うべきではない、医師に過重の負担を強いる数値目

標はすべきで無いと訴えました。

今回目標値を縮小、大学医局にパイプを持つ管理者を招へい、医師等の処遇改善策を出してきたため賛成しました。